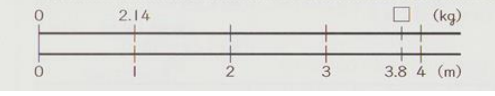


R2. 6月 算数授業研指導案(たんぽぽ学級渡り計画) 越智俊介

第3学年 算数「あわせていくつ ふえるといくつ」		第6学年 算数「かけ算の世界を広げよう」	
<p>学級全体のめあての確認</p> <p>本時の目標 ○発問・反応 ●留意事項 ☆個別の支援 ◎評価(評価基準)【評価方法】</p> <p>3年:2つの数量の合併の場合について, 加法の意味を理解する。</p> <p>6年:小数×小数の計算の仕方を, 乗法の性質を基に考えることを通して, 小数×小数の筆算の仕方をまとめる。</p>			
つかむ (5分)	<p>1. 問題把握をする</p> <p>○数カードを使ってゲームをしましょう。</p> <p>●本時に出てくる数を扱う。</p> <p>○なにをしているところでしょうか。</p> <p>・クッキーをお皿に入れている場面, じゃがいもをかごの中に入れていた場面であることを捉える。</p> <p>問題把握 絵を見て, 実物を動かしましょう。</p> <p>2. 課題をつかむ</p> <p>○お話を考えましょう。</p> <p>・クッキーをお皿に2枚と1枚入れている。</p> <p>・じゃがいもをかごに3個と1個入れている。</p> <p>○実物を動かしてみよう。</p> <p>○2つの場面の話の似ているところはどこでしょう。</p> <p>・数が多くなった。</p> <p>・一緒に入れていた。</p> <p>●どちらの絵も「同時に」入れていることに着目させ, どちらも合わせる場面であることを捉えやすくする。</p> <p>めあて</p> <p>えのはなしの かずのかわりかたをしらべよう。</p> <p>☆ノートに場面絵の話の数値と「あわせる」という言葉を書き込ませる。</p>	つかむ (5分)	<p>1. 前時の復習をする</p> <p>問題把握 1mの重さが2.14kgのパイプがあります。このパイプ3.8mの重さは何kgですか。</p> <p>○数直線の口にあてはまる数字を書き込みましょう。</p>  <p>○口にあてはまる数字を書き込みましょう。</p>  <p>○214×38の筆算をしましょう。</p> <p>●計算をする活動では, 九九の表を活用して計算していく。</p> <p>●計算する順番を確認する。</p> 
みつける (15分)	<p>3. 見通しを持つ</p> <p>○教科書の3つの絵は, それぞれのどんなお話ですか?</p> <p>☆どの絵かわかるように黒板に教科書の絵を貼り, 話をさせる。</p> <p>・女の子が金魚を3匹水槽に入れている。</p> <p>・男の子が金魚を2匹水槽に入れている。</p> <p>・水槽の中の金魚が5匹になった。</p> <p>●女の子が入れた数, 男の子が入れた数に着目させる。</p> <p>●2人が同時に水槽に金魚を入れていることに着目させ, 「あわせる」場面であることを気付かせる。</p>	みつける (15分)	<p>2. 課題をつかむ</p> <p>めあて</p> <p>2.14×3.8の筆算の仕方を考えよう。</p> <p>自力解決をする。</p> <p>○2.14×3.8の筆算をしましょう。</p> <p>●整数214×38の筆算を基に考えさせる。</p> <p>☆これまでに習った筆算のやり方を想起させながら, 個別指導を行う。</p> <p>○2.14×3.8の筆算をしてみて, 気づいたことを発表しましょう。</p> <p>●キーワードを書いたヒントカードを使い, 自分の言葉で説明できるようにする。</p> <p>●2つの筆算を方眼を用いて併記し, 小数点の移動や整数のときと同じ筆算の手順で計算していることに気づかせる。</p> <p>・214×38の計算をして, 小数点を計算した後につけた。</p> <p>・小数点が左に3つ動いている。</p>
かんがえる (10分)	<p>4. 自力解決をする</p> <p>○ワークシートの水槽の絵に金魚を置いて, お話しながら金魚の絵を動かしてみよう。</p> <p>・女の子が金魚を3匹, 男の子が金魚を2匹持っています。</p> <p>・2人一緒に水槽に入れました。</p> <p>・あわせたら5匹になりました。</p> <p>・3つの場面の話をしながら, 一人でワークシートの絵の上で操作活動を行う。</p> <p>☆問題場面と手元の操作を結びつけて考えさせ, 両手で金魚の絵を寄せ合う場面であることをつかませる。</p> <p>●児童を前に出させ, 操作を行わせながら発表させる。</p>	かんがえる (10分)	<p>3. まとめる</p> <p>○筆算の仕方をまとめていきましょう。</p> <p>●筆算を黒板に書き, 番号をつけながら筆算の手順をまとめていく。</p> <p>まとめ</p> <p>①小数点がないものとして計算する。</p> <p>②積の小数点は, かけられる数とかける数の小数点の右にあるけたの数の和だけ, 右から数えてうつ。</p>

- 金魚の絵の動かし方を振り返りましょう。
- 金魚の絵ををどのようにして動かしましたか。
  - ・両手を使った。
  - ・一緒に動かした。
- 金魚の数はどうなりましたか。
  - ・ふえた。
  - ・5になった。
- 両手を使って同時に動かすことを「あわせる」ということを確認する。
- ノートに金魚の数の変化をシールを貼り、数の変化を確認する。
- ☆金魚の絵を使った操作のやり方をやって見せる。
- 板書を読みましょう。

まとめ

かすがふえるときは、たし算。

- ノートに学んだことを書きましょう。
  - ・両手で一緒に動かす。
  - ・両手ですることが「あわせる」
- ☆話をしながら学んだことを聞き、発言したことを視覚化し、ノートに書かせる。

さあやってみよう(10分)

5. 評価問題をする
- 練習問題①をしましょう。
  - 適用問題に取り組む。
  - 蝶々の折り紙を動かしてお話しましょう。
  - 操作と言葉を結びつけて説明させる。
  - 練習問題②をしましょう。
  - カエルを動かしてお話しましょう。
  - ◎(合併の場合について、加法の意味を理解し、操作で表すことができる。)**【知識・技能】【行動観察】**

さあやってみよう(10分)

4. 評価問題をする
- 学習したことを使って問題を解きましょう。

3 正しい積になるように、

①	$1.7$	②	$76.5$
	$\times 2.3$		$\times 8.3$
積に小数点を	$51$		$2295$
うちましょう。	$34$		$6120$
	$391$		$63495$

4 答えの見当をつけてから、筆算で計算しましょう。

①	$4.37 \times 5.6$	②	$3.81 \times 7.4$	③	$3.9 \times 2.1$
④	$19.6 \times 3.02$	⑤	$54 \times 6.8$	⑥	$816 \times 2.3$

☆筆算の仕方を1つずつ確認しながら個別指導を行う。  
◎小数×小数の筆算の仕方を理解し、答えを求めることができる。**【知識・技能】【ワークシート・行動観察】**

ねんおし(5分)

8. ふり返しをする。

(書かせたい振り返りの例)  
「あわせる」ことがたし算。

ねんおし(5分)

5. ふり返しをする。

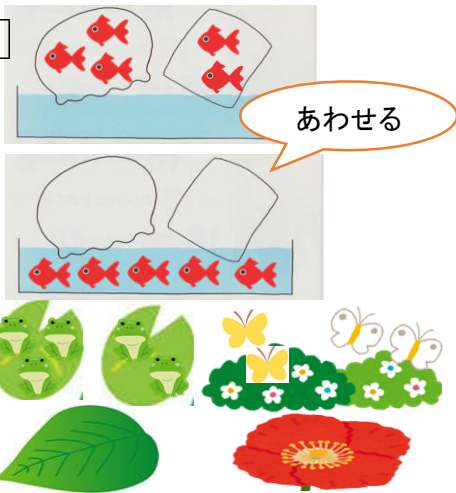
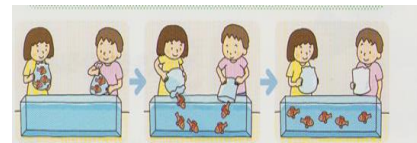
(書かせたい振り返りの例)  
・筆算の仕方がわかった。  
・整数のかけ算の筆算と同じように計算できることがわかった。

板書計画

問題把握 絵を見て、ブロックを動かしましょう。



めあて えのはなしの かずのかわりかたを しらべよう。



まとめ かすがふえるときは、たし算。

板書計画

問題把握 1mの重さが2.14kgのパイプがあります。このパイプ3.8mの重さは何kgですか。



めあて 2.14×3.8の筆算の仕方を考えよう。

$2.14$	$214$	小数点の位置
$\times 3.8$	$\times 38$	・右へ2けたうつる。
$1712$	$1712$	・右へ1けたうつる。
$642$	$642$	
$8.132$	$8132$	2+1
		・左へ3けたうつる。

3 正しい積になるように、

①	$1.7$	②	$76.5$
	$\times 2.3$		$\times 8.3$
積に小数点を	$51$		$2295$
うちましょう。	$34$		$6120$
	$391$		$63495$

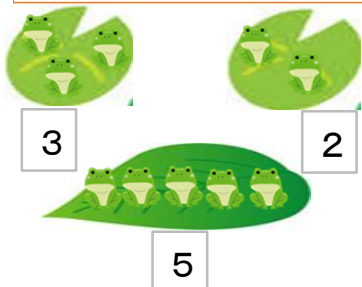
4 答えの見当をつけてから、筆算で計算しましょう。

①	$4.37 \times 5.6$	②	$3.81 \times 7.4$	③	$3.9 \times 2.1$
④	$19.6 \times 3.02$	⑤	$54 \times 6.8$	⑥	$816 \times 2.3$

まとめ  
①小数点がないものとして計算する。  
②積の小数点は、かけられる数とかける数の小数点の右にあるけたの数の和だけ、右から数えてうつ。

評価問題

① かえるが はっぱのうえに 3ひきと 2ひきいます。あわせて なんびきに なりますか。かえるを うごかしてみましょう。



② はなだけに きいろのちょうちんが 2ひき、しろいちょうちんが 2ひきいます。あわせて なんびきに なりますか。ちょうちんを うごかしてみましょう。



評価問題

3 正しい積になるように、

①	$1.7$	②	$76.5$
	$\times 2.3$		$\times 8.3$
積に小数点を	$51$		$2295$
うちましょう。	$34$		$6120$
	$391$		$63495$

4 答えの見当をつけてから、筆算で計算しましょう。

①	$4.37 \times 5.6$	②	$3.81 \times 7.4$	③	$3.9 \times 2.1$
④	$19.6 \times 3.02$	⑤	$54 \times 6.8$	⑥	$816 \times 2.3$